



YUHO NEWS!

2024年

1月号



拝啓、貴社益々ご隆盛の段、大慶に存じ上げます。
平素は格別のご支援・ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
友縫機械よりYUHOの最新情報をお届けいたします。
尚、縫製自動化を御検討、御相談の際には弊社ホームページにアクセス!

QRコード →

URL : <http://www.yuhomac.com> へどうぞ!

【年頭所感】

謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。旧年中は何かとお引立てを賜り有難う御座いました。
まずは、令和6年能登半島地震により被災された全ての方々に心よりお見舞いを申し上げますと共に、被災された地域の1日も早い復興と、皆様の安全を心からお祈り申し上げます。

昨年を振り返りますと、まず新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類へ移行したことを背景に、中止されていた行事やイベントが再開される等、経済活動・日常生活の制限がほぼ無くなり、国内景気は緩やかですが回復を感じた年でありました。

一方、中国経済の回復が想定を大きく下回り、また、ロシアとウクライナの衝突は膠着状態に陥っており、中東でも軍事衝突が起こるなど不穏な状況が続いています。

地球環境においては昨年は世界的な猛暑により日本でも記録的な猛暑となる等、気候変動の影響を強く感じる年となり、地球規模での温暖化対策が逼迫した課題であることを再認識させられた次第です。アパレル業界でもSDGs（持続可能な開発目標）の観点を背景に大量生産・大量廃棄からの脱却、持続可能（サステイナブル）を意識した製品開発が急速に広がる等、新たな付加価値を模索する動きが感じられました。

来る2024年はアパレル及び縫製業界の未来にとって、重要な1年となる可能性があります。
まず、アパレル及び縫製業界では若い世代の働き手を確保できるかが業界全体の課題であるという事が言われ続けています。

若い人材を集めて新しい自動機やDX化を進める等、事業運営に重要とは認識されてはいるものの、毎年の最低賃金アップによる労働コストが上昇するなか、中長期的な計画も立てにくい経営状態では、現状打開のための投資には中々踏み切れないのではないのでしょうか。

この様な状況下で、今年から外国人技能実習制度に関する議論が始まります。

現場において重要な戦力になっている外国人技能実習生なしでは、事業運営自体ままならない縫製業界が今の技能実習制度に代わる新制度の下でも、従来通り実習生を確保できるかの保証はありません。

更に、一部業種における時間外労働の上限規制の猶予期間が終了する（いわゆる「2024年問題」）の影響も事業運営上、無視する事はできません。

YUHOとしてはより少ない人数で生産工程を効率的に回す事のできる縫製自動機の導入が

コロナ後の新たな経営課題に取り組む国内外の縫製関連の皆様の一助になれるように、

「JIAM2024 OSAKA 国際アパレル&ノンアパレル生産技術見本市」を通して

アピールしていく所存です。

本年も従業員一同、エンドユーザー（縫製工場）の皆様、縫製機器販売会社の皆様のお力になるべく尽力して参ります。

今年の干支は「甲辰（きのえたつ）」にて、成功に繋がる芽がぐんぐんと育っていき実を結ぶという縁起の良さを表しています。

皆様にとってもこの変化の激しい環境の中でも果敢に挑戦して、力強く前進できる一年となる事をお祈りしつつ、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も宜しくお願い申し上げます。

令和6年 元旦

掲載内容ならびにYUHOに対するご意見・ご要望などを、ご返信いただければ幸いです。

なお、商品の詳細につきましてはカタログもしくは弊社ウェブサイトをご参照ください。



株式会社 友縫機械

代表取締役

高木 晶規

〒451-0053

名古屋市西区枇杷島5丁目3番1号

TEL (052) 522-6276 (代表)

FAX (052) 531-9270

e-mail yuho@yuhomac.com

URL <http://www.yuhomac.com>